

流行警報発令

令和6年6月21日（金）
感染症対策課
結核・感染症グループ
直通 087-832-3304
（内線 3620・3621）
担当：前田・石田

手足口病流行警報発令

○ 発生状況

令和6年第24週（6月10日～6月16日）の感染症発生動向調査で、小児科定点（28 定点医療機関）あたりの患者数が5.71人（患者数160人）となり、警報レベルである定点当たり患者数が5.0人を上回りましたので、流行警報を発令します。香川県で警報レベルを超えたのは、令和3年11月以来です。

西讃地区（定点あたりの患者数9.25人）、中讃地区（定点あたりの患者数6.89人）、高松地区（定点あたりの患者数5.10人）では警報基準値を超えており、東讃地区（定点あたりの患者数2.25人→2.50人）においても患者数が増加しています。

○ 感染経路、予防策

手足口病は、乳幼児を中心に、主に夏に流行し、口の中や手足などに水疱性の発疹が出る、ウイルスの感染により起こる感染症です。

ウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸い込んだり、患者の便や鼻水などの中にいるウイルスが、手などによって、口や鼻に運ばれることで感染します。石けんと流水でしっかりと手洗いをして、タオルの共用は避けるなどの感染予防に努めるようお願いします。

○ 手足口病の患者数

※手足口病の定点医療機関数 28 医療機関

	香川県 今シーズン		全 国 今シーズン		香川県 昨シーズン	
	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数	患者数	定点あたりの患者数
第15週(4月8日～4月14日)	14	0.50	1,014	0.32	0	0.00
第16週(4月15日～4月21日)	9	0.32	1,405	0.45	1	0.04
第17週(4月22日～4月28日)	5	0.18	1,797	0.58	3	0.11
第18週(4月29日～5月5日)	13	0.46	1,891	0.61	1	0.04
第19週(5月6日～5月12日)	22	0.79	2,826	0.9	0	0.00
第20週(5月13日～5月19日)	35	1.25	4,677	1.49	4	0.14
第21週(5月20日～5月26日)	41	1.46	6,682	2.13	9	0.32
第22週(5月27日～6月2日)	61	2.18	9,088	2.9	23	0.82
第23週(6月3日～6月9日)	116	4.14	12,037	3.83	19	0.68
第24週(6月10日～6月16日)	160	5.71	集計中		26	0.93

流行警報基準	香川県 今シーズン	全 国 今シーズン	香川県 昨シーズン
5.0人／定点あたり 以上 (終息基準 2.0人／定点あたり 未満)	令和6年6月21日警報発令	—	—